

勉強の仕方 発表会として校長先生の講話

14日(月)の5時間目に、受験勉強の参考になるように5教科の学習方法発表会がありました。発表を聞いて参考にすることも大事ですが、今までの自分自身の学習法を振り返る良い機会だったと思います。定期テスト前は『勉強しよう』と思って取り組むけど、教科によっては時間に追われて提出物の課題が中心になっていたり、自分の学習法が効果的だったか検証できずに次の定期テストへ…という人が多いと思います。今回発表するにあたって、自分の勉強法が検証できたのではないのでしょうか。うまくいった学習法も友達の学習法を一部取り入れたり、困っている教科については発表を参考にしてみましょ。ただし、本人の勉強をやろうという気持ちがなければうまくいきません。すぐに効果が表れるものでもありません。2ヵ月3ヵ月継続して頑張っていく必要があります。

発表会の後、校長先生から受験勉強についてのお話をいただきました。大切な取り組みとして3つあげてくれました。

① 勉強できる時間を計算すること。

入試日は決まっている。寝食などの時間も決まっている。決まっている時間を取り除いていくと勉強にあてられる時間も決まってくる。

② 勉強する内容の確認

今まで受けてきたテストを活用する。取れなかった(できなかった)得点分(内容)を勉強する。…①の学習時間制限に関連。

③ 計画表を作る。

計画表をつくれれば、やり残しの内容がわかる。計画表がないと、やり残しがわからないだけでなく、受験までに勉強が終わるのかわからない。(最低限、夏休み終わりまでに1・2年生の復習は終わらせておく)

話を聞いて、どう考えましたか。「大会が終わってから考える」では、「期末テストが終わって…」「夏休みになって…」…、と先延ばしにするだけです。すぐに実行しましょう。

よみうり進学メディア

先日、『よみうり進学メディア』を配布しました。読んででしょうか。この新聞は3年生の進路に関する情報がたくさん載せられています。

進路を切り拓いていくためには、自分自身で情報を収集していかなければなりません。それらの情報を理解し、ぜひ自分の進路の役に立ててください。新聞では、まず定期テストのことが載っています。その重要性、そしてよい結果を出すための方法も参考になることが出ています。また、開いて中を読むと、公立高校で専門学科のよさが紹介されています。載っている学校は近くではありませんが、参考になり興味を持つきっかけになるかもしれません。昨年度の公立高校の平均点も出ています。

埼玉の私立高校というガイドブックも配られました。聞いたことのある高校から読んでみて、他の高校と比較し、気になった学校の説明会に参加してみましょ。